



### 秋篠宮同妃両殿下 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構をご視察

#### 秋篠宮同妃両殿下メガバンク棟ご視察

秋篠宮同妃両殿下が11月17日に『三世代コホート室』のある東北大学東北メディカル・メガバンク機構の研究施設をご視察になりました。メガバンク棟には、『地域支援仙台センター』が併設され、妊婦さんをはじめ三世代コホート調査対象者の皆さんに、詳細な検査を受けていただいております。

#### 最先端の研究設備をご視察



両殿下は、山本雅之機構長らの案内で、皆様からお預かりした約7万人分の生体試料などを保管するバイオバンク室や、遺伝子解析に用いる次世代シーク



エンサー、スーパーコンピュータなどの最新機器をご視察になりました。殿下は、データの保存や情報解析の方法についてご質問になり、個人情報の特定を防ぐため、バーコードの番号などを工夫して匿名化を図っているといった説明を担当者から受けておられました。

#### 三世代コホート調査についてご説明

妃殿下は、同席した三世代コホート調査スタッフに対し、妊婦さんへのお声かけ方法など普段行っている業務の内容や、現在の同意状況などについてご質問になっていました。また、震災で南三陸町などに派遣された医師らともご懇談になり、被災地の地域医療の現状について説明を受けられ、電子カルテの導入が進んでいることなどに興味を持たれたご様子でした。

#### 地域支援石巻センターをご視察

その後両殿下は石巻市に向かわれ、『地域支援石巻センター』をご視察になりました。菅原準一センター長（母児医学分野教授）らの案内で「脚力を測定する装置」などをご覧になり、調査の概要などについて熱心にご質問になっていました。石巻センターは、分娩医療機関などで参加された妊婦さんおよびそのご家族などのための石巻地域の拠点として、約1,000人の地域の皆さんに詳細な検査を受けていただいております。



#### 菅原石巻センター長より



秋篠宮同妃両殿下へ震災後のこれまでの状況やこれからの復興への取り組みをご説明差し上げましたが、被災地における住民の皆様への細やかなお気遣いがとても印象に残りました。仮設住宅における環境問題や産後うつなどのメンタルケアにも強い関心をもたれているご様子でした。懇談には伊勢院長（石巻市立病院）、石井教授（東北大）、ゲノムメディカル・リサーチコーディネーター（GMRC）3名が出席し、終始和やかな温かい雰囲気の中で、大変貴重な時を過ごさせていただきました。

## ご参加いただいている妊婦さんからの声をお届けいたします



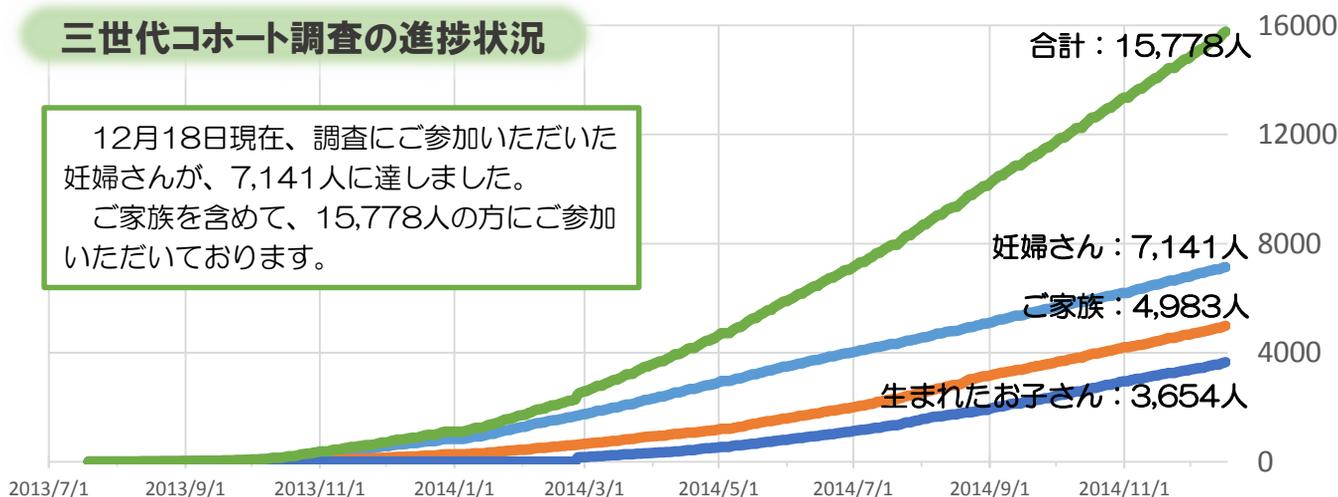
私も震災で仮設に住んでいます。上の子の体質も心配していたので、今回一緒に調べてもらいたいと思いました。  
震災復興でこのような研究をしてもらえてありがたいです。  
30歳代・妊婦

臍帯血の提供のボランティアに興味があった。自分が通っている医療機関でやっているなら、協力したいと思った。  
30歳代・妊婦

初めての声かけ時はパンフレットを渡されただけで、よくわからなかった。でも、2度目の声かけ時には丁寧に説明してくれ、質問にもその場で答えてもらえるので、安心して参加しようと思った。  
40歳代・妊婦

### 三世代コホート調査の進捗状況

12月18日現在、調査にご参加いただいた妊婦さんが、7,141人に達しました。  
ご家族を含めて、15,778人の方にご参加いただいております。



### 宮城県内地域支援センターのご案内

地域支援大崎センター  
0229-87-5982  
所在地：大崎市古川十日町3-28

地域支援仙台センター  
022-274-6071  
所在地：仙台市青葉区星陵町2-1

地域支援岩沼センター  
0223-36-8991  
所在地：岩沼市館下1丁目58-1

地域支援気仙沼センター  
0226-25-9637  
所在地：気仙沼市田谷20-2

地域支援石巻センター  
0225-98-5637  
所在地：石巻市山下町2丁目3-28

地域支援多賀城センター  
022-353-9331  
所在地：多賀城市桜木3丁目4-1

地域支援白石センター  
0224-26-9771  
所在地：白石市字沢目8-29



これから生まれてくるお子さんの未来の健康づくりのために三世代コホート調査にご協力をお願いいたします。

